

金属焼結材料の3次元ネットワーク組織を用いた高靱性化に関する研究

重田, 雄二

<https://hdl.handle.net/2324/7182427>

出版情報 : Kyushu University, 2023, 博士 (工学), 課程博士
バージョン :

権利関係 : Public access to the fulltext file is restricted for unavoidable reason (4)



氏 名	重 田 雄 二 (しげた ゆうじ)		
論 文 名	金属焼結材料の 3 次元ネットワーク組織を用いた高靱性化に関する研究		
論文調査委員	主 査	九州大学	教授 尾 崎 由 紀 子
	副 査	九州大学	教授 宮 原 広 郁
	副 査	九州大学	教授 田 中 将 己
	副 査	九州大学	教授 品 川 一 成

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は、レーザー粉末床溶融（L-PBF）材および鉄系焼結材を対象として、相対的高強度相による 3 次元ネットワーク組織形成の手法を考案し、さらに科学的知見および手法に基づきネットワーク組織による材料の靱性向上機構を明らかにしている。得られた成果は、粉末を出発原料とする焼結材料および積層造形材料等の高靱性化に向けた組織設計指針の構築に顕著に貢献するものであり、材料工学分野において寄与するところが大きい。よって、本論文は博士(工学)の学位論文に値すると認める。